

コントロール位置説明記号 (暫定版)

本記号は、IOF Control Descriptions 2003 (Final Draft, 7th Nov. 2002) および JOA 「コントロール位置説明作成規程」をもとに作成しました。

兵庫県オリエンテーリング協会

コントロール位置説明表の例

M45, M50, W21			
5	1.060	210	
1	101		
2	212		1.0
3	135		
4	246		
5	164		2.0
○----- 120 ----->			
6	185		
7	178		
8	147		2.0
9	149		
○----- 250 ----->○			

コントロール位置説明は、以下のよう
な情報を含みます。

- ・大会名、クラス名、コース番号、
コース距離、登高
- ・スタート位置
- ・個々のコントロール位置説明
- ・誘導区間の長さ、誘導法
- ・最終コントロールからゴールへ
の誘導

A	B	C	D	E	F	G	H
2	225				8x4		

- A 欄 コントロール番号
- B 欄 コントロール識別記号
- C 欄 類似特徴物との相対位置
- D 欄 コントロール特徴物
- E 欄 特徴物の状態
- F 欄 特徴物の寸法、組合せ
- G 欄 フラッグの位置
- H 欄 その他の情報

C 欄 類似特徴物との相対位置

- 0.1 北の
- 0.2 南東の
- 0.3 上の
- 0.4 下の
- 0.5 まん中の

D 欄* コントロール特徴物

- < 地形 > ISOM
- 1.1 テラス
 - 1.2 尾根
 - 1.3 沢
 - 1.4 土がけ 106
 - 1.5 採石場 106
 - 1.6 土塁・堤防 107
108
 - 1.7 きれつ 109
 - 1.8 小さなきれつ・
乾いたみぞ 110
 - 1.9 こぶ 101
111
 - 1.10 小さなこぶ 112
113
 - 1.11 鞍(あん)部
 - 1.12 凹地 114
 - 1.13 小凹地 115
 - 1.14 穴 116
204
 - 1.15 凹凸地 117

- < 地形 > 岩と石
- 2.1 岩がけ 201
203
 - 2.2 柱状の岩 202
 - 2.3 横穴 205
 - 2.4 岩 206
207
 - 2.5 岩石地 208
 - 2.6 岩石群 209
 - 2.7 礫(れき)地 210
 - 2.8 露岩 212
 - 2.9 がけの間の通過点

* 記号の組合せ (10.1, 10.2)、「間」
(11.15)においては、補助的に E 欄に
も使用する。

< 水系と湿地 >

- 3.1 湖 301
- 3.2 小さな池 302
- 3.3 水のある穴 303
- 3.4 川・小川 304-
306
- 3.5 水路・みぞ 307
- 3.6 細い湿地 308
- 3.7 湿地 309-
311
- 3.8 湿地の中の乾燥地 309-
311
- 3.9 井戸 312
- 3.10 湧水点 313
- 3.11 水槽

< 植生 >

- 4.1 開けた土地 401
403
- 4.2 半ば開けた土地 402
404
- 4.3 林の角 405
- 4.4 クリアリング 401
403
- 4.5 やぶ 408
410
- 4.6 線状のやぶ 410
- 4.7 植生界 416
- 4.8 開けた土地の中の
小さな林 405
406
- 4.9 独立樹
- 4.10 木の根

< 人工特徴物 >

- 5.1 道路・道 501-
504
- 5.2 小道・小径 505-
508
- 5.3 切開き・乗馬道 509
- 5.4 橋 512
513
- 5.5 送電線 516
517
- 5.6 送電線鉄塔・支柱 516
517
- 5.7 トンネル 518
- 5.8 石塁 519-
521
- 5.9 柵・フェンス 522-
524
- 5.10 柵の通過点 525
- 5.11 建物 526
- 5.12 舗装された土地 529
- 5.13 建物跡 530
- 5.14 パイプライン 533
534

5.15		塔	535 536
5.16		射撃台	536
5.17		境界石	537
5.18		給餌台	538
5.19		炭焼き窯跡	
5.20		彫像	
5.21		街灯	
5.22		ベンチ	
5.23		通抜け可能な建物	852
5.24		階段	862

< 特殊な特徴物 >

- 6.1 特殊な特徴物
- 6.2 特殊な特徴物

< 国内ローカル記号 >

7.n

E 欄 特徴物の状態

- 8.1 低い
- 8.2 浅い
- 8.3 深い
- 8.4 草で覆われた
- 8.5 開けた
- 8.6 岩状の
- 8.7 湿地状の
- 8.8 砂地状の
- 8.9 針葉樹の
- 8.10 広葉樹の
- 8.11 倒れた

F 欄 特徴物の寸法・組合せ

< 寸法 >

- 9.1 高さまたは深さ
- 9.2 大きさ
- 9.3 傾斜地での高さ
- 9.4 二つの特徴物の高さ

< 組合せ >

- 10.1 交点
- 10.2 分岐

例

- | | | | |
|---|---|---|-----------|
| D | E | F | |
| | | | 小道と小径の交点 |
| | | | 切開きと川の交点 |
| | | | 道路の分岐 |
| | | | 川と細い湿地の分岐 |

G 欄 フラッグの位置

- 11.1 北東側
- 11.2 南東のふち
- 11.3 西の部分
- 11.4 東の角(内側)
- 11.5 南の角(外側)
- 11.6 南西の突端
- 11.7 曲がり
- 11.8 北西の終わり
- 11.9 上の部分(上端)
- 11.10 下の部分(下端)
- 11.11 頂上、上
- 11.12 下
- 11.13 根元(方向を示さない)
- 11.14 北東の根元
- 11.15 間

例 D E F G

- | | | | | |
|--|--|--|--|--------|
| | | | | やぶの間 |
| | | | | 岩とこぶの間 |

H 欄 その他の情報

- 12.1 救護
- 12.2 給水
- 12.3 無線
- 12.4 有人

[誘導区間]

< 特殊な指定 >

- 13.1 60m ---> コントロールからテープ誘導 60m
- 13.2 300m ---> コントロール間テープ誘導 300m

・コントロール間に横断点、通行区間が指定される場合

- 13.3 横断地点
- 13.4 立入禁止区域の中の通行ルート

・地図交換がある場合

- 13.5 50m ---> 地図交換所までテープ誘導 50m

< 最終コントロールからゴールへの誘導方法 >

- 14.1 400m ---> ゴールまでテープに沿って 400m
- 14.2 150m ---> ゴールまで漏斗状テープ 150m
- 14.3 380m ---> ゴールまで誘導テープなし 380m

【1990 年版からの主な変更点】

- ・ ISOM2000 の用語と整合性を持たせる。
- ・ 1990 年版から削除された記号：
- ・ 新規に追加された記号：2.6, 3.11, 5.7, 5.10, 5.12, 5.14, 8.1, 11.12
- ・ 同上(パーク/スプリント O 用)：5.20-5.24
- ・ 誘導区間：13.3 および 13.4
- ・ 記号の組合せ：交点・分岐の表示法を変更 (D,E,F 欄使用)
- ・ 特徴物の間 (11.15 G 欄)：二つの特徴物は D,E 欄に記載する。

記号についての詳細は、IOF のホームページをご覧ください。
<http://www.orienteering.org>